



～互いを敬い、知恵を磨き合う子どもを育てる王五小～

令和3年5月28日

輝け王五!!

北区立王子第五小学校
校長 清水 智子
学校だより 6月号

GIGA 環境を用いて質の高い教育を目指す

校長 清水 智子

雨に濡れた青葉がいつそう鮮やかに見えるようになりました。学校のあじさいも可憐な花が開き始め、梅雨の訪れが感じられる頃となりました。

さて、全国の子供達に一人1台端末を整備するGIGAスクール構想が本格的に始動してから2ヶ月が過ぎました。本校でもタブレットタイムの設定や授業での取組等、教室での利活用が広がっています。GIGAに慣れるといった初歩的なステップから始め、教員、子ども、家庭とつながる様々な方法を模索しています。何のための道具かを第一に考え、どんな時も子どもと教員、学校をつなぐツールであり、家でも学校でも子ども自身が使いこなせる学びの道具になるようにしたいと考えています。

5月19日には、4年生が算数の学習で一人1台の端末を使い、変化の様子を考察する研究授業を行いました。十条商店街のお店に置く「かき氷のアイス」をどのくらい仕入れたらよいかという問題について考えました。子ども達は、お店からいただいた月ごとの販売数と月ごとの気温のデータをそれぞれの端末でグラフに表し、自分の考えを友達に伝え議論しました。

これまでの授業では、鉛筆を用いて表をグラフに表すために、10分以上の時間が必要でした。しかし、端末を用いたことで、全員が5分以内に2つのデータを1つのグラフにまとめて表すことができました。そのことにより、「かき氷のアイス」の売り上げにはどんなことが関連しているのだろうか、どのくらい仕入れたら食品ロスが減るだろうか、販売数が気温に関係している商品は他にもないだろうか等、自分でつくったグラフを見ながら考察したことで、様々な問いが次々と子ども達から生まれました。一人1台の端末の活用により生み出された時間によって、数学的な見方・考え方を働かせた豊かな学び合いが展開できました。

ものごとを処理する過程で、端末を用いることは、人間にしかできない人間ならではの力が発揮された活動を生み出すことができます。端末は、使うことだけが目的ではありません。そのよさがどこにあるのかを見いだし、まずは様々な実践に基づいて、子どもが問題と向き合い、豊かに考える時間を生み出しながら、活用の仕方を探っていくことが重要であると考えます。

よりよいGIGA環境をつくっていくためにどうしていったらよいか、今後も全教職員で知恵を出し合いながら実践的に探っていきたいと思います。



一人1台の端末を活用して研究授業を行いました。(4年)

👑 頑張ったね!

消防写生会が行われ、1・2年生が消防車の絵を描きました。入選児童をお知らせします。

1年1組 R.T 1年1組 C.H
1年2組 Y.A
2年1組 H.W 2年1組 I.H

日	曜日	行事予定
1	火	全校朝会 B 6時程 内科検診(3・4年)生活キャンペーン始
2	水	児童集会(なかよし班発足)
3	木	朝学習 5時間授業 読書週間始
4	金	朝読書 B 6時程 眼科検診
5	土	
6	日	
7	月	全校朝会 4年6時間授業 委員会活動⑥教育実習⑩始
8	火	朝学習 内科検診(5・6年)自転車安全教室(4年)③④ 安全指導日
9	水	運動朝会 避難訓練
10	木	朝読書 歯科検診
11	金	朝読書 B 6時程 生活キャンペーン終教育実習⑩終
12	土	朝学習 土曜日授業 学校運営協議会
13	日	じゅうじょうクエスト(青少年十条地区委員会)
14	月	全校朝会
15	火	朝学習 B 4時程 研究授業(1年1組 5時間授業)
16	水	朝読書 B 4時程
17	木	朝読書 読み聞かせ(ZOOM) 読書週間終
18	金	朝読書 B 6時程 教育実習⑩終
19	土	
20	日	
21	月	全校朝会(ほかほかタイム) クラブ活動⑥水泳指導始
22	火	朝学習 体力テスト
23	水	朝学習 B 4時程 研究授業(5年 5時間授業)
24	木	朝読書 体力テスト予備日
25	金	朝読書 B 6時程 那須移動教室前日検診(4年)
26	土	
27	日	那須移動教室始(4年)
28	月	全校朝会 那須移動教室終(4年)
29	火	朝学習 B 6時程 4年生振替休業日
30	水	児童集会

6月の校庭開放は6日、13日、20日、27日です。

【6月の生活指導目標】

安全にすごそう

6月は、給食費の引き落としの月です。



4年移動教室説明会
那須移動教室の保護者説明会を书面開催しました。Zoomでも配信しました。

～「防災ノート」を活用した総合防災訓練～

生活指導部 小川 功介

5月15日の土曜授業では、各学年で防災に関する授業を行い、「大地震発生時の行動」について考えました。「学校ではどのような危険があるのか」「防災リュックに何を入れた方がよいのか」「家ではどのような危険があるのか」など、身近な生活場面を想定しながら考えてみました。

大きな地震が発生した後の家族の待ち合わせ場所を確認したり、防災グッズなどの備えをしたりしておくという意見が出てきました。ご家庭でも、再度、防災について話し合ってくださいませよう願いたします。

～学びに向かう力、人間性を育む算数教育～

研究主任 大西 紗貴

本校の研究主題は、昨年度に引き続き「学びに向かう力、人間性を育む算数教育」です。今年度も全学級が研究授業を行い、子どもたちが明日の授業が待ちきれないと思うような指導の在り方について協議を行っています。多様な価値観を認めて歩み寄り、間違いや分からないということを肯定的に捉えたりすることができるようになることで子どもの学びはさらに深まります。日々の指導を工夫しながら、学校生活全体の学び合いの素地をつくっています。研究の様子は随時ホームページに掲載しますので、ご覧ください。

～生命の尊さを学び「人権の花」運動～

人権委員会 金子 友美佳

「人権の花」運動では、花の種、球根などを子ども達が力を合わせて育てることを通して、協力や感謝することの大切さなどを学びます。さらに、生命の尊さを実感するなかで、人権尊重の思想を育てていきます。

先日、マリーゴールドと日々草の種が届きました。種まきから花が咲き実がなるまでの過程を通して人権感覚がより豊かになるよう助言や、励ましなど声を掛けてまいります。

～よりよい人間関係を育む「ほかほかタイム」～

総合的な学習の時間担当 大嶋 一敬

「ほかほかタイム」は、「気持ちのよい挨拶」「上手な話の聞き方」「友達の気持ちを考えて話す」等のソーシャルスキルを学ぶ時間です。子ども達同士が、よりよい人間関係を形成する上で必要な力を付けることをねらっています。

月に1回、毎回のテーマに沿った動画を視聴し、その後友達と演習をします。演習では活発なやりとりの声が聞かれ、振り返りでは真剣な話し合いをしている様子が見られます。詳しい内容は、ホームページをご覧ください。

クラス紹介

6年1組担任 金子 友美佳

6年1組は、男子23名、女子15名総数38名のクラスです。休み時間には、外で元気に遊んだり、教室で本を読んだり、絵を描いたり、ダンスを踊ったり、一人一人の個性があふれる楽しいクラスです。

今年度の委員会活動では、王五小の最上級生として、5年生をリードしながら、学校のために活動する姿が見られるようになりました。みんなでアイデアを出し合いながら、学校がよりよくなるように活躍してくれることを楽しみにしています。

小学校生活最後の1年間、笑顔でいっぱい楽しい思い出をたくさん作り、王五小を支える頼もしいリーダーとして育ててほしいと思います。子どもたちの成長を応援していただきますようお願いいたします。

写真ギャラリー

～4・5月～



6年研究授業(4/28)「対称な図形」「紙ひこうきをつくろう」

講師

文部科学省初等中等教育課程課

教科調査官

笠井 健一先生

帝京大学大学院教授 清水 静海先生



壁面緑化学習(10日)

4年生がヘチマやゴーヤ、キュウリ、小玉スイカを植えました。緑のカーテンができるのが楽しみです。



総合防災訓練(15日)

東京都教育委員会の「防災ノート」を活用し、全学年が防災について学びました。

タブレットに、本日の学習の振り返りを打ち込んでまとめる姿も見られました。



デジタル教科書研修(15日)

講師を招き、一人1台の端末を活用してデジタル教科書を生かした学習の仕方について学びました。